

namco

ブレイザー 説明書

株式会社 ナムコ

目次

1. 仕様	1
2. 注意事項	1
3. 調整	1
(1) PCボードの接続	1
(2) コントロールパネルの接続	1
(3) セルフテスト	2
(4) ゲーム料金などの切り換え	2
(5) スイッチテスト、サウンドテスト、クロスハッチパターン	3
4. PCボードの説明	4
(1) オプションスイッチ	4
(2) 調整用ボリューム	4
5. PCボードコネクタ表	5
6. 遊び方	6
・ステレオ対応キャビネットへの接続	7
(1) ステレオ/モノラル切り換え	
(2) スピーカへの接続	
・ヘッドフォン出力	7



1. 仕様

- | | |
|-------------------|--|
| (1) ゲーム名称 | ブレイザー |
| (2) コントロールレバースイッチ | 1 (8方向) |
| (3) ボタンスイッチ | 2 (ウェポンボタン:メイン1、サブ1) |
| (4) PCボードサイズ | 292×350mm (ROM-PCボード)
272×243mm (CPU-PCボード) |
| (5) モニターの向き | タテ |

2. 注意事項

- (1) PCボードの取り付け、取り外しの際には、必ず、キャビネットの電源を切ってください。
- (2) PCボード上に異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障の原因となりますので、PCボード上はいつもきれいにしておいてください。
- (3) PCボードの修理は購入先でいたしますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。
- (4) PCボードを輸送するときには、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱に入れて直接外力がかからないようにしてください。

3. 調整

(1) PCボードの接続

PCボードをキャビネットのコネクタに接続します。(P5:PCボードコネクタ表 参照)
必ず、キャビネットの電源を切ってください。

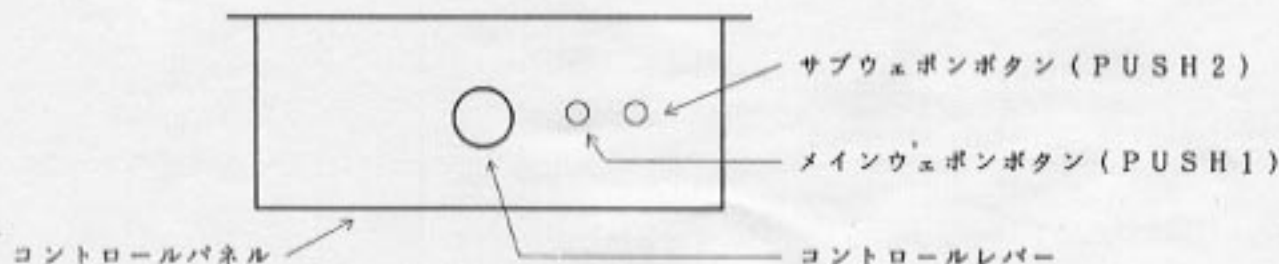
※本機は、ステレオ対応のキャビネットで使用すると、ステレオ効果を楽しむことができます。

(P7:ステレオ対応キャビネットへの接続 参照)

(2) コントロールパネルの接続

メインウェポンボタン(PUSH1)は、内側(コントロールレバー寄り)へ、サブウェポンボタン(PUSH2)は、外側へ接続します。

メインウェポンとサブウェポンボタンの使い方は、「6.遊び方」を参照してください。



(3) セルフテスト

セルフテストは自動車における始業点検と同じです。できれば毎日行うことが望めます。本機にはセルフテスト機能があり、テストスイッチによって各部のテストが行えます。

- (a) PCボード上にあるテストスイッチ(オプションスイッチの1番)を"ON"にしてください。セルフテストが始まります。なお、通常はテストスイッチを"OFF"にしておいてください。(P4参照)

キャビネットのテストスイッチでもセルフテストを行えます。(P5:PCボードコネクタ表参照)

- (b) セルフテストは数秒間行われます。PCボードに異常がなければ、モニターに図1のような画面(ゲームオプション画面)が映しだされます。

(4) ゲーム料金などの切り換え

ゲームオプション画面でゲーム料金などの切り換えを行います。

- (a) ゲームオプション画面で赤い文字になっている項目が変更できます。
(b) 項目の選択は、コントロールレバーの上下の操作で行います。
(c) 項目内容の変更は、コントロールレバーの左右の操作で行います。
(d) ゲームオプション設定表に従って、切り換えてください。
(e) 切り換えが終了したら、テストスイッチを"OFF"にしてください。ゲーム画面に戻ります。

TEST PROGRAM
INITIALIZE ERROR

と表示された場合は、ゲームオプションを再度設定してください。

- ・テストスイッチを"ON"にして、サブウェポンボタンを押すと、テストモードになります。
- ・ゲームオプションの設定を再度行ってください。

GAME OPTIONS				
COIN1	1	COIN CREDIT	<input type="checkbox"/>	①
COIN2	1	COIN CREDIT	<input type="checkbox"/>	②
ATTRACT	SOUND			③
TYPE	A			④
FLIP	OFF			⑤
TANK	3			⑥
RANK	A			⑦
CONTINUE	ON			⑧
1ST EXTEND	50000			⑨
2ND EXTEND	120000			⑩

図1 ゲームオプション画面

表1 ゲームオプション設定表

項目	内容	
①ゲーム料金 コイン1	コイン数	1~9 (出荷時は1)
	クレジット数	1~9 (出荷時は1)
②ゲーム料金 コイン2	コイン数	1~9 (出荷時は1)
	クレジット数	1~9 (出荷時は1)
③アトラクト音	SOUND (音あり) ◀ OFF (音なし)	
④キャビネット (右図参照)	A (タイプA) ◀	
	B (タイプB)	
	C (タイプC)	
⑤フリップ (1Pサイド)	OFF (正) ◀ ON (逆)	
⑥タンク数	1~5 (出荷時は3)	
⑦ゲーム難易度	A (標準) ◀	
	B (易しい)	
	C (難しい)	
⑧コンティニュー	ON (あり) ◀ OFF (なし)	
⑨エクステンド 得点 (1ST)	50.000 ◀	
	40.000	
	70.000	
⑩エクステンド 得点 (2ND)	120.000 ◀	
	100.000	
	150.000	

タイプA

タイプB

タイプC

⑤ スイッチテスト、サウンドテスト、クロスハッチパターン

ゲームオプション画面でサービススイッチを押すと、3種類のテスト画面に順次変わります。テストが終了したら、テストスイッチを「OFF」にしてください。どの画面からでもゲーム画面に戻ります。



4. PCボードの説明

(1) オプションスイッチ

オプションスイッチの1番を“ON”にするとテストモードになります。

テストモードにして、ゲーム料金の切り換えなどを行います。(P2、3参照)

通常は全て“OFF”です。

表2 オプションスイッチ表

※太字は、出荷時の設定

項目	内容	1	2	3	4	5	6	7	8
						常時	OFF		
テストスイッチ	ノーマル テストモード	OFF ON							

(2) 調整用ボリューム

出荷時に適正な状態に調整してあります。

特に支障が無ければ、そのままお使いください。

①音量ボリューム

右へ回すと音量が大きくなります。

②バランスツマミ (BAL)

ステレオ仕様の場合、左右の音量のバランスを調整します。

通常のモノラル仕様のキャビネットの場合、Rへ回すと音が出ないことがあります。中央の位置が標準です。

③音質調整ツマミ (BASS/TRBL)

このツマミを調整して好みの音質効果を得ることができます。中央の位置が標準です。

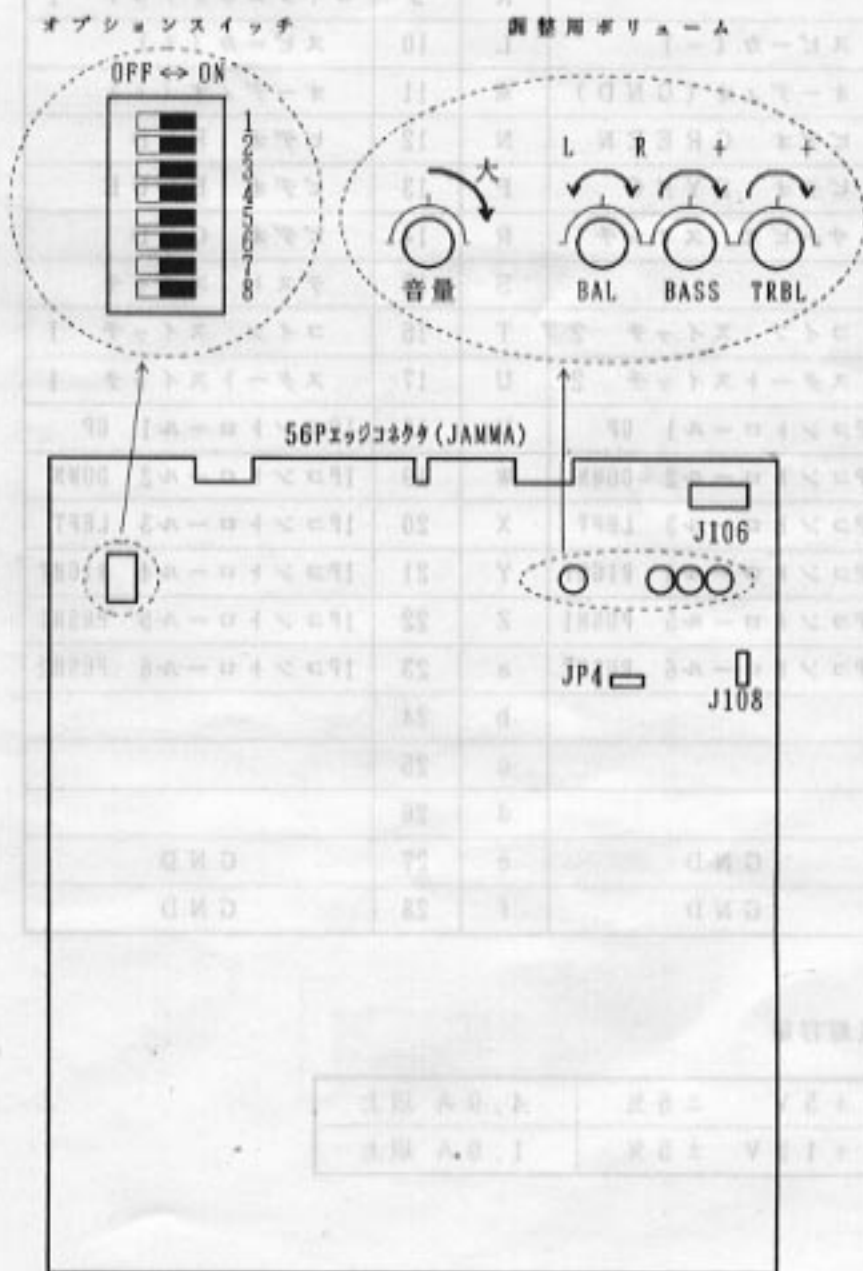


図2 ROM-PCボード

5. PCボードコネクタ表

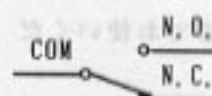
56Pエッジコネクタ (3.96mmピッチ)

ハンダ面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
コインカウンター 2	J	8	コインカウンター 1
	K	9	コインロックアウト 1
スピーカ (-)	L	10	スピーカ (+)
オーディオ (GND)	M	11	オーディオ (+)
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービス スイッチ	R	14	ビデオ GND
	S	15	テスト スイッチ
コイン スイッチ 2	T	16	コイン スイッチ 1
スタートスイッチ 2	U	17	スタートスイッチ 1
2Pコントロール1 UP	V	18	1Pコントロール1 UP
2Pコントロール2 DOWN	W	19	1Pコントロール2 DOWN
2Pコントロール3 LEPT	X	20	1Pコントロール3 LEPT
2Pコントロール4 RIGHT	Y	21	1Pコントロール4 RIGHT
2Pコントロール5 PUSH1	Z	22	1Pコントロール5 PUSH1
2Pコントロール6 PUSH2	a	23	1Pコントロール6 PUSH2
	b	24	
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

電源容量

+5V	±5%	4.0A 以上
+12V	±5%	1.0A 以上

- 空欄のコネクタ部には、何も接続しないこと。
- ロックアウトソレノイド、コインカウンタの電源は、+12V。
- 各スイッチは、マイクロスイッチ等の N.O. 端子に、GNDは、COM 端子に接続する。



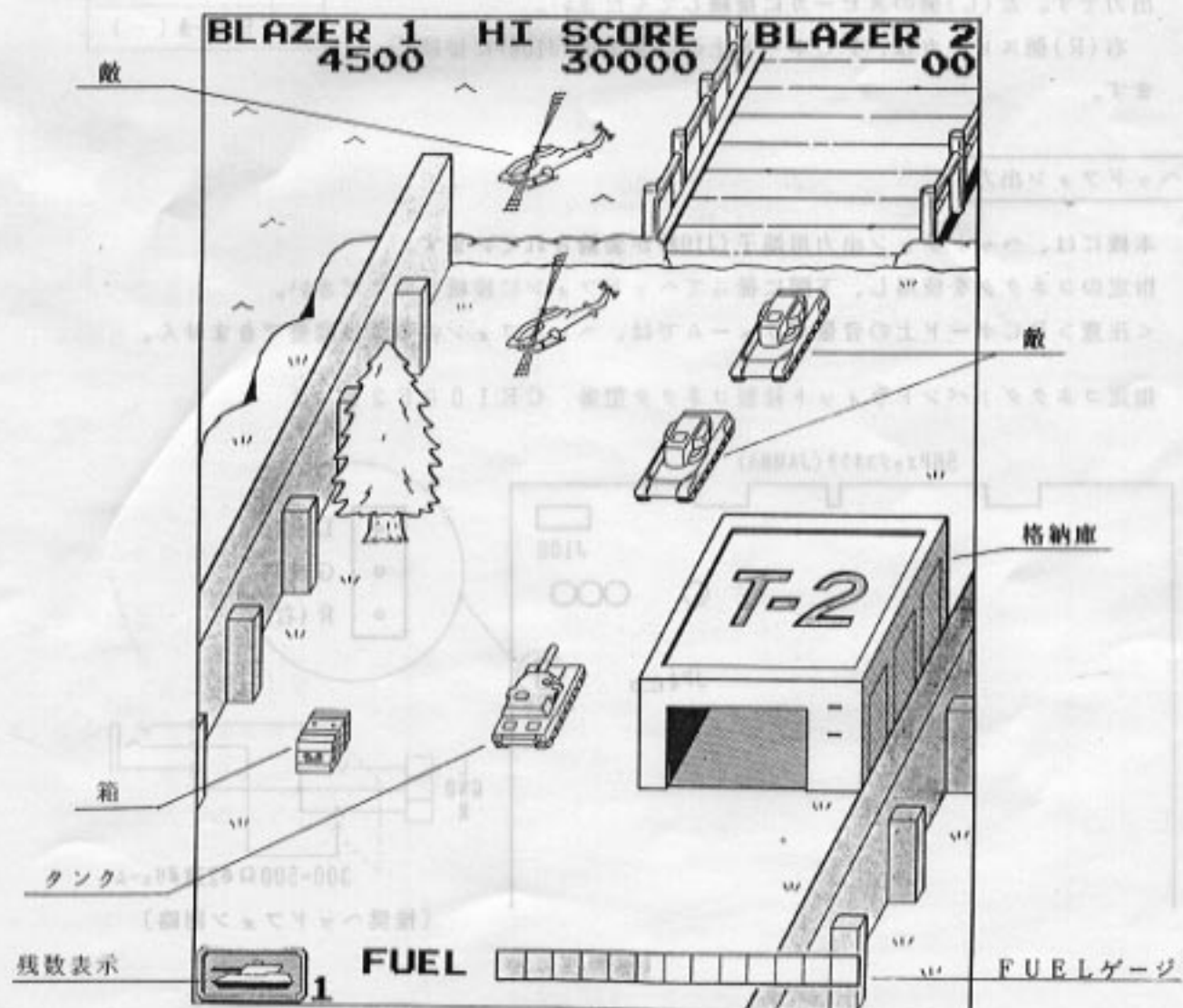
- 電源電圧は、±5%内で使用可能ですが、最良の状態でお使いいただくため、できるだけ指定電圧に近い電圧でお使いください。

6. 遊び方

敵艦のヘリコプター、ホバークラフト

- コントロールレバー（8方向）で自機（タンク）を操作し、敵を破壊しながら進みます。
- タンクには、T-1、T-2、T-3の3種類があり、各々の格納庫へ入ると乗り換えることができます。
T-1はメインウェポンボタンで主砲を、サブウェポンボタンで対空ミサイルを発射します。
T-2は4方向に主砲を、T-3は貫通砲を発射します。なお、T-2とT-3では、対空ミサイルは発射できません。
- 途中で、タンクからヘリコプターやホバークラフトに乗り換えます。
ヘリコプターはメインウェポンボタンでロケット砲（空中）を、サブウェポンボタンで対地ミサイルを発射します。
ホバークラフトはメインウェポンボタンで魚雷を発射します。
- 途中にある箱を撃つと、色々なアイテムが出現します。
- タンクのエネルギーは、FUELゲージで表示されています。ゲージが“0”（EMPTY）になるとミスになります。（敵タンク等に接触すると、エネルギーが大きく減ります）
- 自機が全てなくなるとゲームオーバーです。

○画面説明



ステレオ対応キャビネットへの接続

本機は、当社製コンソレット筐体などのステレオ対応キャビネットで使用するとステレオ効果を楽しむことができます。

(1) ステレオ/モノラル切り換え

PCボード上のステレオ/モノラル切り換え部品(JP4)をステレオの位置にします。



＜注意＞モノラル仕様のキャビネットで上記のようにステレオ仕様に切り換えると、左側の音しかスピーカから出力されません。モノラル側に切り換えてください。

(2) スピーカへの接続

PCボードの56Pエッジコネクタのスピーカ出力は、左(L)側出力です。左(L)側のスピーカに接続してください。

J106 コネクタ表

1	Rスピーカ(+)
2	Rスピーカ(-)

右(R)側スピーカは、PCボード上のコネクタ(J106)に接続します。

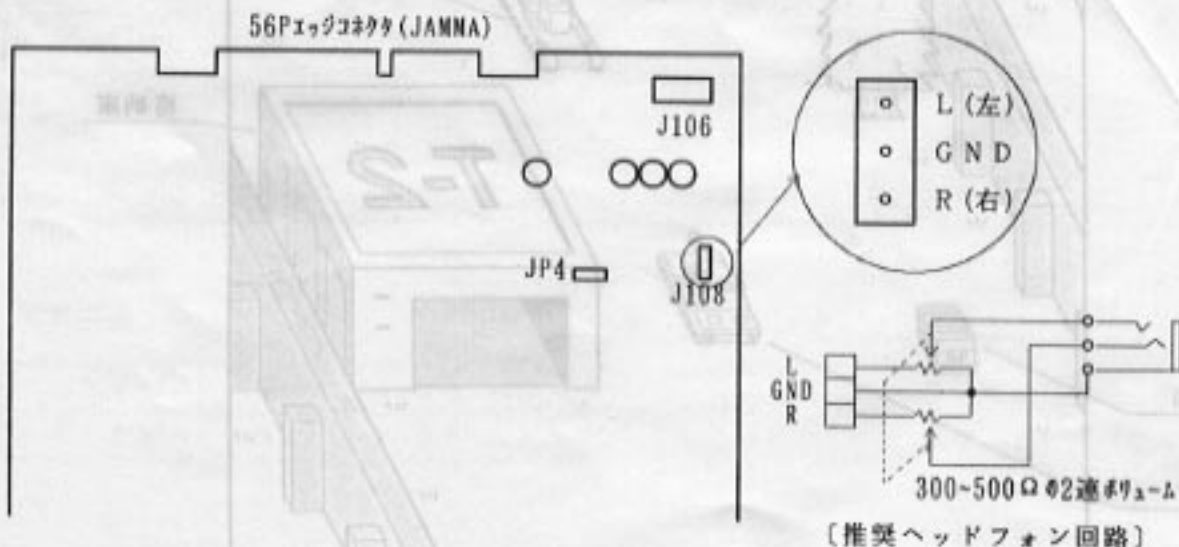
ヘッドフォン出力

本機には、ヘッドフォン出力用端子(J108)が装備されています。

指定のコネクタを使用し、下図に従ってヘッドフォンに接続してください。

＜注意＞PCボード上の音量ボリュームでは、ヘッドフォンの音量は調整できません。

指定コネクタ：バンドウィット社製コネクタ型番 CE100F22-3



© 1987 NAMCO
ALL RIGHTS RESERVED

● メンテナンスは購入先もしくは下記へご連絡ください。

● ナムコ 販売部販売管理課 〒146 東京都大田区多摩川 2-8-5 ☎03 (756)2311

● ナムコ サービスセンター 〒222 神奈川県横浜市港北区榊町 2-1-60 ☎045(543)6701

● ナムコ 大阪サービススポット 〒564 大阪府吹田市江の木町 20-10 ☎06 (338)6686